

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人天竜厚生会)
事業所名 (特別養護老人ホームしらいと)
サービス種別 (老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ネオスケア	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 23 日	5	令和 2 年 12 月 23 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 現在、5 名のご利用者のベッドサイドに設置して使用している。いずれの方も、起立動作や歩行が不安定であり、且つ危険の認識も難しく、転倒・転落及び転倒・転落に伴う怪我のリスクが高い方である。 機器を使用することで、転倒・転落の予兆動作のシルエット画像をモバイル端末で検知することができ、早期タイミングでの駆けつけによる支援が可能となり、転倒転落事故防止につながっている。 また、不要な見回りの削減に伴い、ご利用者の安眠につながるとともに、職員の介護労働の削減及び削減に伴う他の支援の充実につながっている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ベッド上で身体を起したところで反応するため迅速に対応することができ、ご利用者の転倒転落事故の防止につながっている。 シルエット画像をモバイル端末で確認することができ、不要な訪室を防ぐことができ、同室のご利用者を含めて、安眠につながっている。 (職員に対する効果) 不要な訪室回数が軽減でき、介護労働の削減につながっている。また削減された時間を、他のご利用者支援に充てるなど、他の業務に費やすことができている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
事業所名 (特別養護老人ホームさぎの宮寮)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (K A - N1420 F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 12 日	8 台	令和 2 年 11 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 認知症があり、ナースコールの使用・理解が困難で転倒リスクの高いご利用者様 ・ 行動観察や分析が必要なご利用者様 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 4 種類の検知方法 (起上り、端座位、離床、見守り) が内蔵されているため、ご利用者様に合わせた見守りを設定し、事故の未然防止や排泄パターンの把握等に役立てている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できている。 ・ ベッド上でのご利用者様の動き (起上り、端座位、離床、見守り) を検知することで、転倒及び転落事故の未然防止に役立っている。見守り支援ベッド導入前と比較し、利用者の転倒・転落事故は減少している。 ・ 排泄パターンの把握が困難なご利用者にセンサーを使用することで、適正な個別の排泄パターンの組み立てを行うことができ、顧客満足度の向上に取り組むことができている。 (職員に対する効果) ・ 効率的な見守りや訪室が可能となり、介護職員 (特に夜勤者) の身体的・精神的負担の軽減にも繋がっている。 (令和 4 年 12 月に実施したアンケートでは、90%以上の職員が身体的・精神的負担の軽減を実感しており、さらなるベッドの増台を希望しているという声が多く聞かれた) ・ 職員の介護機器活用の意識が高まり、サービスの質の向上に向けて取り組むことができている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
事業所名 (さぎの宮寮短期入所生活介護事業所)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (K A - N1420 F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 12 日	1 台	令和 2 年 11 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 認知症があり、ナースコールの使用・理解が困難且つ転倒リスクの高いご利用者様 ・ 新規のご利用者様で行動観察や分析が必要な方 (ご家族やケアマネジャーからの依頼) (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 4 種類の検知方法 (起上り、端座位、離床、見守り) が内蔵されているため、ご利用者様に合わせた見守りを設定し、事故の未然防止や状況の把握等に役立てている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できている。 ・ ベッド上でのご利用者様の動き (起上り、端座位、離床、見守り) を検知することで、転倒及び転落事故の未然防止に役立っている。見守り支援ベッド導入後、利用者の転倒・転落事故は減少傾向となっている。 ・ 短期入所の場合、環境の変化 (特に夜間) に戸惑うご利用者様が多くいらっしゃるが、センサーを使用することで迅速に職員が対応することができ、事故の未然防止やご利用者様及びご家族様の不安の軽減にも繋がっている。 (職員に対する効果) ・ 効率的な見守りや訪室が可能となり、介護職員 (特に夜勤者) の身体的・精神的負担の軽減にも繋がっている。 (令和 4 年 12 月に実施したアンケートでは、90%以上の職員が身体的・精神的負担の軽減を実感しており、さらなるベッドの増台を希望しているという声が多く聞かれた) ・ 職員の介護機器活用の意識が高まり、サービスの質の向上に向けて取り組むことができている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人天心会)
事業所名 (特別養護老人ホーム竜爪園)
サービス種別 (介護福祉施設サービス)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570J)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 16 日	14 台	令和 2 年 11 月 16 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・新規ご利用者入園時、夜間の状況把握を行う事で、行動履歴を記録する ・14 台のベッドを転倒転落リスクの高いご利用者へ優先的に使用し個別の適切な見守りケアを行う。 ・夜間不穏行動が見られ転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・マットセンサーを車椅子で乗り上げ故障させてしまう事が多く見られたが、センサー内蔵ベッドになり機械トラブルがなくなった。 ・ベッド内蔵センサーのためご利用者の違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。 ・ベッド周囲からの転倒転落事故の減少。早めの感知により事故を未然に防げた事が多々あり。 (職員に対する効果) ・センサーマットの設置、取り外しの作業が不要になり作業効率が向上した。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・ご利用者の状態を把握し個別の適切なケアに繋がった。 ・離床センサー内蔵により配線類がスッキリして転移ベッドし易くなった。 ・誤検知が少なく、ヒアリハット・事故報告の減少に繋がっている。			

機器導入効果報告書

法人名（社会福祉法人天心会 ）
事業所名（竜爪園デイサービスセンターほっこりな）
サービス種別（通所介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド（KA-N1570J）	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 16 日	2 台	令和 2 年 11 月 16 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・ 2 台のベッドを静養室で休まれているご利用者へ使用し転倒転落を防ぎ事故防止する。 ・ 認知症症状による不穏行動が見られ転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。 ・ R5 現在、ベッド臥床にて安全管理が必要なご利用者様がいらっしゃらない状況。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・ ベッド内蔵センサーのためご利用者の違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。コードレスのためセンサーを使用されている不快感がない。 ・ ベッド周囲からの転倒転落事故のリスク管理が出来る。 （職員に対する効果） ・ 従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・ ご利用者の状態を把握し個別の適切なケアに繋がった。 ・ コードレスセンサーのため断線、故障リスクが大幅に減少した。 ・ 併設している特養のご利用者様で緊急性があった際に貸出をして安全管理を行う事が出来た。			

機器導入効果報告書

法人名（社会福祉法人天心会）
事業所名（特別養護老人ホーム竜爪園ショートステイ）
サービス種別（短期入所生活介護（介護予防含む））

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		離床センサー機能内蔵ベッド（KA-N1570J）	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 16 日	1 台	令和 2 年 11 月 16 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・新規ご利用者へ使用優先的に使用し個別の適切な見守りケアを行う。 ・夜間帰宅願望聞かれ不穏になり、転倒転落リスクあるご利用者に対し起き上がり、端座位の設定にする事で早めの感知で事故防止をする。 ・夜間帯の離床履歴を把握し頻回時はポータブルトイレ設置等の対策に繋がった。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・新規ご利用者の夜間状況把握において、ベッド内蔵センサーを使用する事で違和感を与える事なく見守りが可能。プライバシーに配慮したケアが提供出来る。 ・起き上がり 0 秒設定により早めの感知が出来て転倒転落を未然に防ぐ事が出来ている。 （職員に対する効果） ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、見守り時の精神的、肉体的負担軽減が出来た。 ・新規ご利用者の夜間状況が把握出来て個別の適切なケアに繋がった。 ・コードレスセンサーのため短期入所間でのベッド移動が簡略化された。 ・ベッド上での動きの感知により、対応が早く出来るようになった。 ・誤検知が少なく、ヒアリハット・事故報告の減少に繋がっている。			

機器導入効果報告書

法人名（株式会社ウエストトラスト・ライフサポート）

事業所名（富士山するがテラス）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		まもるーの見守りシステム	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月29日	8台	令和3年1月29日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・転倒、転落リスクが高い利用者様 ・状態把握、行動分析、睡眠状況の確認が必要な利用者様			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・離床、起床センサーとしても確認できるため、夜間の覚醒時のトイレ誘導、排泄介助などでベッドから降りる前に動きを把握、動きに合わせて職員が訪室しての誘導が可能なため転倒、転落の危険性が低下し入居者様の安全性が確保された。 （職員に対する効果） ・見守り機器の設置した利用者様の行動分析、睡眠の状況などが確認できることで、入居者様の状況を把握しながら他の業務を遂行できるため、入居者様の安全を確保しながら業務の効率化につなげることができたことが大きな効果である。夜間の職員配置については業務改善の上、少人数で夜勤を実施できる体制に向けて検討を始めることができた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人かんばら会)
事業所名 (特別養護老人ホーム好日の園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 見守りケアシステム M2 FBD-N136	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月6日	1台	令和2年11月6日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 引続き両下肢の筋力低下がみられるにもかかわらず、認知症があるためにご自分でベッドから車椅子へ移譲しようとしてしまう入所者に対し、見守り型のベッドを使用しました。効果として、端座位から実際に立ち上がろうとベッドから離れる数分間をベッド側の操作で調整し、センサーの反応時間をコントロールしながら使用しております。転落事故も減り、かつ危険察知をするまでの時間を遅らせることができ、職員の精神的負担も軽減できております。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ベッドを離れる時に職員が気付き、訪室できるため、転落事故が減りました。尚、使い始めた時と比べ身体機能が落ちてきている現在でも、センサーの調整ができるために、危険察知をするまでの時間を遅らせることにより、訪室の回数を減らせるために、利用者の安眠を確保できています。 (職員に対する効果) 利用者の身体機能の変化に対応できるため、センサーによるコールのタイミングを調整でき、利用者の危険性が高いタイミングで訪室できます。職員の精神的負担が軽減でき、他の業務にも時間配分ができるようになりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
事業所名 (ぬくもりの里)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 25 日	7 台	令和 2 年 11 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。 利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は 3 つのモード (起き上がり・離床・離床 10 分後) が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
事業所名 (ぬくもりの里)
サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 11 月 25 日	1 台	令和 2 年 11 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。 利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は 3 つのモード (起き上がり・離床・離床 10 分後) が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人博友会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム高砂)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		リコーベッドセンサーシステム	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R2 年 12 月 24 日	4 台	R2 年 12 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 基本使用用途として ① 歩行不安定者、ナースコール使用が出来ない方 ② 新規利用者の夜間入眠時間の把握と継続使用が必要かどうかの評価 (使用期間は2週間と設定) ③ 看取り期の利用者の呼吸確認			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒の防止 入眠と起床時間を把握することで適切なトイレ誘導による、失禁の防止。 睡眠時間の把握 (職員に対する効果) 新規利用者の入所後、2週間の24時間シートの夜間分のみ記入の廃止 利用者の把握 睡眠時間が短い利用者家族への説明ツールとしての活用 看取りに対する負担軽減。(利用者が「亡くなってしまっていないか」という夜間帯の精神的負担) (家族に対する効果) 利用者様の状態を客観的に見て頂けるエビデンスになる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)
事業所 (特別養護老人ホーム白萩荘)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1720F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 19日	5台	令和3年 2月 19日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員が駆けつけることがこれまでよりも早くでき、事故の予防につながっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵センサーにより、ベッド上のご利用者の動きを4段階（起き上がり、端座位、離床、見守り）に分けて自動で感知し、ナースコールに発報する機能。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者等が自力でベッドから立ち上がろうとされている際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けられるようになったため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) ご利用者の様々な動きを検知し、ナースコールで知らせることで、夜間や日中に他の業務をしている際にも危険を察知することができるようになったため、事故を防ぐことができ介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の軽減にもつながるため、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもつながっている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)
事業所 (ショートステイ白萩)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1720F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 19 日	1 台	令和 3 年 2 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者へ使用している。介護職員が少ない時間帯に、自力でベッドから立ち上がろうとされている際に転倒・転落の危険性があったが、見守り機器の導入により職員が駆けつけることがこれまでよりも早くでき、事故の予防につながっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵センサーにより、ベッド上のご利用者の動きを 4 段階 (起き上がり、端座位、離床、見守り) に分けて自動で感知し、ナースコールに発報する機能。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 歩行可能であるがふらつきのあるご利用者、認知症があり危険意識の低いご利用者等が自力でベッドから立ち上がろうとされている際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けられるようになったため、安全確保がより図れるようになった。 (職員に対する効果) ご利用者の様々な動きを検知し、ナースコールで知らせることで、夜間や日中に他の業務をしている際にも危険を察知することができるようになったため、事故を防ぐことができ介護職員の精神的ストレスの軽減になっていると思われる。また、不要な訪室の軽減にもつながるため、労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善にもつながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 熱海いでゆの園)
事業所名 (特別養護老人ホーム 姫の沢荘)
サービス種別 (介護福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		低床 3 モーターベッド (見守りケアシステム内臓) FB-033・L-6・B30V M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 15 日	5 セット	令和 2 年 12 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症があり、ナースコールが押せず、また、立ち上がる事はできるが歩行困難により転倒リスクが高い利用者様、立位が不安定なご利用者様、夜間などにトイレが頻回な利用者様に対しセンサーベッドを使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) センサーベッドを導入したことにより、居室内 (ベッド周辺) での転倒リスクが減り、安全に過ごすことができています。 (職員に対する効果) 夜間帯に不必要な巡回が減り、必要な時にそっと職員が対応できるようになり、職員の業務負担が軽減された。また、動き出しがわかるようになり、実内の事故を導入前よりも防ぐことができています。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清国会)
事業所名 (湯ヶ岡の郷介護老人福祉施設)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H／ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	5台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・特に職員が少ない夜間帯での転落事故対策となる。 ・立位が保てず転倒の恐れが多い方、ベッドより転落が多い方、徘徊があり見守りが必要な方に効果が大きい。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・導入した離床センサー付きベッドは、利用者にとって違和感なく、ベッド上の動きにセンサーが感知し、ナースコールが反応した時に職員の対応が迅速になった。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入した結果、ナースコールが反応することにより、ベッドから転落事故防止に繋がり、利用者の安全が確保できた。 (職員に対する効果) ・利用者の状態に合ったセンサーの感度設定（ベッドより起き上がり、端坐位、離脱）ができるためセンサーに振り回されることの負担が減った。 ・徘徊する利用者の行動把握ができるようになった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清国会)

事業所名 (湯ヶ岡の郷 短期入所生活介護事業所)

サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H/ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	1台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・特に職員が少ない夜間帯での転落事故対策となる。 ・立位が保てず転倒の恐れが多い方、ベッドより転落が多い方、徘徊があり見守りが必要な方に効果が大きい。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・導入した離床センサー付きベッドは、利用者にとって違和感なく、ベッド上の動きにセンサーが感知し、ナースコールが反応した時に職員の対応が迅速になった。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入した結果、ナースコールが反応することにより、ベッドから転落事故防止に繋がり、利用者の安全が確保できた。 (職員に対する効果) ・利用者の状態に合ったセンサーの感度設定(ベッドより起き上がり、端坐位、離脱)ができるためセンサーに振り回されることの負担が減った。 ・徘徊する利用者の行動把握ができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 （ 社会福祉法人七恵会 ）
事業所名 （ 特別養護老人ホーム第二長上苑 ）
サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウント離床センサー付きベット	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 11 月 30 日	5 台	令和 3 年 1 月 27 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 使用方法も以前より幅広く活用できるようになりました。看取りの方の呼吸確認、認知症による昼夜逆転の症状のある夜間不眠の入居者の方に、睡眠状況把握し日中の過ごし方の支援の見直し等の活用もできています。 今後も、介護職員の介護負担になるため、台数を増やしていきたいと思っています。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・ 認知症の利用者の睡眠状態と覚醒状態が把握できるため、夜間の過ごし方をみて日中の活動の支援を状態に合わせてケアすることができた。 （職員に対する効果） ・ 夜間の巡視を見守りセンサーで確認して、巡視の時間を減らすことができています。 ・ 睡眠データーを把握することができるため、夜間の排泄介助にタイムリーに入ることができている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守りベッド		パラマウントベッド エスパシオシリーズ NA-K1401H	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 10 日	9	2020 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

1. ナースコールを押すことを理解し難いベッドから起きようとする、転倒リスクが高い方
2. 見守りの必要があり、転倒リスクがある方（主として夜間の利用が多い）

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

1. ご利用者様の動作の癖やパターンが把握しやすく、事故防止に役立てることが出来る。
2. 見守りのための居室訪問が減少することで、ご利用者様の睡眠を妨げることが減少し、快適な時間を過ごすことが出来ている。

(職員に対する効果)

1. 見守りベッドの利用により、夜間の見守りでヒューマンエラーの発生を補ってもらえることが、職員のストレス軽減につながっている。
3. これまで職員の俗人的な判断に委ねられていた部分が、均一な基準で見守ることが出来て職員の精神的な負担の軽減になっている。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守りベッド		パラマウントベッド エスパシオシリーズ NA-K1401H	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 10 日	1	2020 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) - ナースコールを押すことを理解し難いベッドから起きようとする、転倒リスクが高い方 - 見守りの必要があり、転倒リスクがある方（主として夜間の利用が多い）			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) - 見守りのための居室訪問が減少することで、ご利用者様の睡眠を妨げることが減少し、快適な時間を過ごすことが出来ている。 - 異変を早急に察知することで、迅速な対応が可能となり事故防止に効果を感じる。 (職員に対する効果) - ショートのご利用者様であり日々入れ替わるため、それぞれの方の特徴を理解するのに時間を要するが、これまでご利用者様の動作の癖やパターンは職員の属人的な部分にたっていたが、均一化され情報共有し易くなった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 遠江厚生園)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 遠州の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
離床センサー付きベッド		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1480F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 11 月 30 日	2 台	2020 年 11 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ベッド上で多動であったり、通常ベッドからの転落・転倒により骨折等が想定されるご入居者様。 市販の離床センサーでの躓きや違和感により不穩になられ転落・転倒等への引き金になってしまうご入居者様。 また、畳対応でのご入居者様への衛生面及び介護職員の腰への負担軽減。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ベッド内の荷重センサーが荷重の変化を検知するもので、ご入居者様のプライバシーに配慮できている。また、畳上ではないため、ご入居者様の衛生面にも配慮でき、安心、安楽が保たれている。 (職員に対する効果) 離床介助時の介護職員の腰の負担が軽減されている。荷重センサーでのご入居者様の動きがわかるため、頻回な訪室回数が軽減した。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (コンフォートウェル藤枝)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 1 月 11 日	1 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 看取りの方、身体状態のレベルが下がった方を対象に使用。 呼吸、心拍、脈の異常値の早期発見を目的とし、早期の対応、ご家族への連絡等を実施することを目的とする。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 看取り期においての使用が主となっていますが、異常への早期発見に繋がっており、巡視だけでは見落としがちな心肺停止状態などの恐れが無くなった。また早期にご家族に連絡ができることで、最期の時間を利用者様、ご家族様が一緒に過ごす事の可能性もある。 (職員に対する効果) 呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれるため、直接訪室しなくても身体的状態の変化を的確に把握できるので、身体、精神共に負担軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (介護付き有料老人ホームウエル静岡)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020 年 12 月 8 日	5 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

① 看取りの方、身体状態のレベルが下がった方を対象に使用。

呼吸、心拍、脈の異常値の早期発見を目的とし、早期の対応、ご家族への連絡等を実施することを目的とする。

② 新規入居者で夜間の入眠パターンの把握のために使用。

生活パターンを把握することで生活リズムを把握でき、ケアの方針を定めることが可能となる。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

看取り期においての使用が主となっていますが、異常への早期発見に繋がっており、巡視だけでは見落としがちな心肺停止状態などの恐れが無くなった。また早期にご家族に連絡ができることで、最期の時間を利用者様、ご家族様が一緒に過ごす事の可能性もある。

自立度が高い入居者様の場合、訪室をすることなく生活リズムを把握することができ、本人に精神的ストレスを与えることがない。

(職員に対する効果)

呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれるため、直接訪室しなくても身体的状態の変化を的確に把握できるので、身体、精神共に負担軽減につながっている。

最期の時間の前に看護師へのオンコール、家族への事前連絡、医師への相談等を早期に図ることができるため、精神的負担の軽減にも繋がった。

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (コンフォートウェル焼津)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 1 月 8 日	1 台	2020 年 12 月 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 看取りの方、身体状態のレベルが下がった方を対象に使用。 呼吸、心拍、脈の異常値の早期発見を目的とし、早期の対応、ご家族への連絡等を実施することを目的とする。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 看取り期においての使用が主となっていますが、異常への早期発見に繋がっており、巡視だけでは見落としがちな心肺停止状態などの恐れが無くなった。また早期にご家族に連絡ができることで、最期の時間を利用者様、ご家族様が一緒に過ごす事の可能性もある。 (職員に対する効果) 呼吸、心拍が規定以上、もしくは以下になると検知し、アラームにて知らせてくれるため、直接訪室しなくても身体的状態の変化を的確に把握できるので、身体、精神共に負担軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 天竜厚生会)
事業所名 (特別養護老人ホーム翠松苑)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 離床センサー付超低床ベッド KA-N1570J	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 4 日	8 台	令和 2 年 12 月 4 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・使用対象者は主に認知症の既往があり自身で転倒・転落の危険を認識するのが困難な方。 ・ナースコールの使用が困難な方。 ・自ら起き上がるもしくは立ち上がることが可能だが歩き出す際にふらついてしまう方、車いすや歩行器、ポータブルトイレへの移乗が一人では困難方が多く、転倒・転落の危険性が高いためベッドセンサーが必要となった。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・自分で起き上がる、立ち上がることで自体を制限されることはなく、持っている機能を維持することができた。 ・端坐位や起き上がりなど本人のリスクや居室の位置に合わせて設定ができるため、適切なタイミングで支援を受けることができた。 ・怪我につながる転落や転倒を未然に防ぐことができた。 ・令和 2 年度・3 年度ともにベッド臥床中の転倒・転落の事故は 0 件 (職員に対する効果) ・ご利用者の状況に合わせて設定をすることで個々に合わせた支援ができた。 ・個々の設定を適正に行おうとすることでご利用者の状態をより正しく把握しようとする努力につながった。 ・不必要な訪室を減らし、業務負担の改善や転倒・転落の不安を軽減することができた。 ・職員へのアンケートにて回答者の 78%が負担軽減になったと回答、89%が仕事が効率的になると回答した。			

見守り機器導入効果報告書（3回目「最終報告」）

法人名 (株式会社 サンリッチ三島)
事業所名 (有料老人ホームサンリッチ三島)
サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
アンシエル			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	15台	令和2年12月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 状 態：認知症を患っている利用者及び重度の基礎疾患やターミナルケアの利用者 ・ 必要性：当施設は階層が10階ありますので、介護サービスを提供するにあたり、多少の時間を要することがあります。そこで、この見守り機器で緊急性（重度の基礎疾患の利用者やターミナルケアの利用者）があるかどうかを先に確認することができます。また、夜間の安否確認の訪室回数を減らすこともでき、感染症の予防にもつながります。業務の削減にもなり今後の人手不足の解消の一部にもつなげていきたいと思います。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 睡眠の状態、動作の状況（呼吸数や脈拍数）がPCやiPad上で把握できるので、瞬時に安否確認を行っています。また、ベッドから離床しているかの確認もしています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ターミナルケアをご希望されるご家族等からも安心との評価をいただいております。 (職員に対する効果) ・ 介護度が重い利用者・基礎疾患が重度な利用者・ターミナルケアの利用者などの生死が直ぐに確認することができるので迅速な対応につながっています。職員の精神的負担の軽減にもつながっています。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人十字の園)

事業所名 (伊豆高原十字の園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (K A - N 1 5 7 0 R)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 1 2 月 3 1 日	9 台	令和 2 年 1 1 月 2 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知機能の低下により自身の身体状況が理解できず、転倒やベッドからの転落を繰り返していた利用者へ使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 利用者のADL状態によって、「起き上がり」「端座位」「離床」「見守り」とセンサー反応場面を選択できるため、単なる体動によるセンサー反応がなくなり、過度な訪室やセンサー音による睡眠の妨げが減った。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 個別の見守りケアにより、機器導入後の転倒・転落事故が減っている。頻繁な見回りによる訪室回数が削減し、より安眠できるようになったと思われる。 (職員に対する効果) 転倒・転落リスクを常に感じながら支援を行っているが、適切なタイミングでの訪室が可能となったことで、精神的負担が軽減された。また、転落リスクによりベッドの使用が困難であった利用者が、ベッド使用可能となったことで、身体的負担(腰痛)が大幅に改善された。			

見守り機器導入効果報告書

法人名

(社会福祉法人十字の園)

事業所名

(伊豆高原十字の園ショートステイ)

サービス種別

(短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (K A - N 1 5 7 0 R)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 1 2 月 3 1 日	1 台	令和 2 年 1 1 月 2 7 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知機能の低下により自身の身体状況が理解できず、転倒やベッドからの転落を繰り返していた利用者へ使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 利用者のADL状態によって、「起き上がり」「端座位」「離床」「見守り」とセンサー反応場面を選択できるため、単なる体動によるセンサー反応がなくなり、過度な訪室やセンサー音による睡眠の妨げが減った。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 個別の見守りケアにより、機器導入後の転倒・転落事故が減っている。ショートステイは日々利用者が変わるため、利用する居室の場所や見守り機器の必要性をその都度検討している。頻繁な見回りによる訪室回数が削減し、より安眠できるようになったと思われる。 (職員に対する効果) 転倒・転落リスクを常を感じながら支援を行っているが、適切なタイミングでの訪室が可能となったことで、精神的負担が軽減された。また、転落リスクによりベッドの使用が困難であった利用者が、ベッド使用可能となったことで、身体的負担（腰痛）が大幅に改善された。			

機器導入効果報告書

法人名（ 株式会社 エイルプラス ）
事業所名（ グループホーム今日香 ）
サービス種別（ 認知症対応型共同生活介護 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		PARAMOUNT BED Espacia シリーズ (KA-N1720C)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 15 日	2 台	令和 3 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 筋力低下があり常に車椅子を使用している方が、認知症のため夜間ベットから降りてしまい、転落・転倒の危険があるため、使用させて頂いている。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 転倒・転落のリスクが軽減した。 不要な訪室が減ったことで利用者に不快を感じさせることなく見守りが出来るようになった。 また、利用者が動きたいタイミングで対応できるため、夜間は安心して過ごして頂けている。 （職員に対する効果） 利用者がベットから立ち上がってしまう前に適切なタイミングでの訪室が出来るようになったため、転倒・転落のリスクが軽減していることから、夜間見守り時の安心感につながり、精神的負担がかなり軽減されている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
事業所名 (特別養護老人ホーム中伊豆)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1410J			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月28日	6台	令和3年1月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間、動きがあり転落リスクのある入居者様や、下肢筋力低下にて立位が保てずに転倒する危険がある入居者様個々の動きに合わせてモードを設定して使用することにより転落・転倒する前に訪室することで事故を未然に防ぐことができています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵のセンサーにて入居者様、それぞれの状態に合わせて4段階（起き上がり、端座位、離床、見守り）に設定する事ができ、入居者様の動きの把握や事故防止に活用している。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・入居者様の起き上がりや離床などの動作を正確に検知して通知することが可能となり職員がいち早く駆けつけられることが出来ており、年間の転倒・転落の事故報告数が減少した。 ・従来のセンサーマットのようにコードでのつまずき、引っ張るなどの危険や、マットを踏まない様に跨ごうとして転倒するなどの事故がなくなり入居者様が安全に過ごす事ができている。 ・夜間の訪室回数が減少することで入居者様の安眠確保ができるようになった。 (職員に対する効果) 入居者様のベッド上での動作を正確に検知出来るため、転倒事故に対する不安感や精神的ストレスを軽減することが可能となる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
事業所名 (中伊豆短期入所生活介護)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1410J			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月28日	1台	令和3年1月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症で注意力が低下している方や下肢筋力低下にて立位が困難な利用者個々の動きに合わせてモードを設定して使用することにより転落・転倒する前に訪室することで事故を未然に防ぐことができています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド内蔵のセンサーにて、それぞれの状態に合わせて4段階（起き上がり、端座位、離床、見守り）に設定する事ができ、利用者の動きの把握や事故防止に活用している。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・利用者の起き上がりや離床などの動作を正確に検知して通知することが可能となり職員がいち早く駆けつけられるため、年間の転倒・転落の事故報告数が減少している。 ・従来のセンサーマットのようにコードでのつまずき、引っ張るなどの危険や、マットを踏まない様に跨ごうとして転倒するなどの事故がなくなり利用者が安全に過ごす事ができている。 ・夜間の訪室回数が減少することで利用者の安眠確保ができるようになった。 (職員に対する効果) 利用者のベッド上での動作を正確に検知出来るため、転倒リスクに対する不安感や精神的ストレスを軽減することが可能となる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 遠州中央福祉会)

事業所名 (豊田ゆうあいの里)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
超低床 3 モーター電動ベッド		パラマウント エスパシアシリーズ KA-N1380F	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 10 日	3 台	令和 2 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ① 要介護 3 認知症自立度Ⅳ 大柄な方。 ベッド上での体動は以前よりも減少したが、起き上がりができずにゴソゴソ動きながらベッド端に体が寄ってしまうことがあり、転倒転落リスクが変わらずある方。ベッドサイドにマットレスを重ね、転落緩衝対策継続している。 低床ベッド使用し 3 年目。継続使用している。 ② 要介護 3 認知症自立度Ⅳ 小柄な方。 日常的に危険認識力の低下が目立ち、ベッドからも転がる為、超低床にしたベッドと同じ高さのマットレスを敷いて、動きだした際の緩衝対策行っている。 無理な起き上がりをし、ヘッドボードに頭部をぶつけることもあり、事故予防の為今後も使用継続。 ③ 要介護度 3 認知症自立度Ⅲb 小柄な方。下肢浮腫顕著。夜間帯不眠傾向。以前よりも起立レベルは不良となったが、夜間帯「起こして!」と起きだし端坐位となる事頻回。動き出しが早い為、ベッド最低床にし、ベッドと赤外線センサーの併用で、反応時に速やかにケア支援できるようにしている。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・初動のキャッチが可能となり、居室にすぐに伺い状況確認することで、転落事故は防止できている。 ・移乗介助も車いすよりもベッド高さが低くなるため高低差を利用した介助が行いやすい。 ・超低床にすることで、ベッドサイドに配置するマットレスの枚数も少なくベッドの延長として使用可能となり、夜間帯の入眠が①②に関しては確保できている。 ・③のケース：動き出しをキャッチしやすくなり、単独行動前に職員が駆けつけることで転倒予防ができています。 ・②のケース：体調不良時、ベッドのギャッジアップ機能が使用できたことで、食事ケアが適切に行えた(導入前は畳対応としていたため、体調不良時のマットレス坐位保持が困難であった)。 (職員に対する効果) ・反応速度を切り替えることで、その入居者に適応した反応時間でケア介入が行える。 ・床対応の利用者がいなくなり、床から抱え上げる介助をすることが無いため、利用者・職員双方の介護負担軽減につながっている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 共生会)
事業所名 (介護老人保健施設エコトープ)
サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド KA-N1410F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月16日	5台	令和2年 12月 16日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 転倒・転落の危険が高いと判断した利用者、転倒・転落を繰り返している利用者、入所後の状態把握をするために使用しています。ベッドセンサーの利用により、行動を把握することで事前にケアを実施することができるので、事故防止につながっています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 起き上がり、ベッドから離れる時にセンサーが反応するように設定されています。排泄ケアへの介入、不安、不穏への対応につなげています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者の状態、動きのスピード等に応じたセンサー設定、変更が可能であり、さまざまなタイプの利用者に活用できます。 センサー設定を適切にすることで、過剰なセンサー反応を防ぐことができます。職員が何度も訪室することがなくなり、睡眠の妨げや、不安を感じさせることが少なくなっています。センサーが的確に反応することで事故防止、行動を把握することで適切なケアを実施することができます。 (職員に対する効果) センサーが必要な利用者を選別し使用することができ、過剰なセンサー反応にふりまわされることが減少しています。予測したケアが可能となり、職員が考えて行動することができるようになりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (伊豆中央ケアセンター)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 10月 19日	7台	令和2年 1月 29日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は3つのモード(起き上がり・離床・離床10分後)が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (伊豆中央ケアセンター)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 10月 19日	1台	令和2年 1月 29日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は3つのモード(起き上がり・離床・離床10分後)が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (公益社団法人有隣厚生会)
 事業所名 (富士小山病院)
 サービス種別 (介護療養型医療施設)

機器の種別		機器の製品名	
ベッド		フランスベッド 見守りケアシステム M2 (Wi-Fi 使用) PC1 M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R3 年 3 月 30 日	6 台	R3 年 3 月 30 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・入所後 COVID-19 PCR 検査陽性患者に対して、体動感知システムを利用し、経過観察した ・筋力、認知機能低下のある利用者が転倒、転落する可があると判断した対象者に使用した。 ・後付けセンサーを利用者が理解している場合、自己にて外してしまうことや、センサーをつけているストレスを感じてしまうため使用した。 ・認知症があり自力歩行が可能な利用者の場合、離院する可能性があるため使用した。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッド内臓により、不要な訪室がなくプライバシーの保護が可能となっている。 ・以前はセンサーをつけられていることを患者が理解し、ストレスを感じてしまう事もあった。また、センサーをつけたことによる転倒リスクやせん妄誘発してしまうことを回避できている。 ・センサーをつけたことにより、利用者の ADL の評価をよりこまめに行い利用者にあった離床動作の介助などが行えるようになった ・センサーを正しく使用した患者が転倒転落している状況はない。患者の安全が守られたことに繋がっている。 ・利用者は監視されている間隔なく、穏やかに過ごせる環境作りができている (職員に対する効果) ・職員の業務負担感の削減につながった。逆にコール対応が多くなっていると感じていることもある ・利用者の体動がリアルタイムにナースコールとして確認できるので、安心できることができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 心)
事業所名 (坂の上在宅医療支援医院)
サービス種別 (短期入所療養介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		バイオソニックセンサー (BSS001-WL-WS1)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 10 日	1 セット	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 当院では、転倒リスクの高い方に対し見守り機器を使用している。今回購入したバイオソニックセンサーは超音波・赤外線センサーであり対象者の動きを検知して報知する為、これまでに使用していたセンサーマットに比較して、対象者の動きを早く察知することが出来る。このため職員は転倒リスクが高い利用者へより早い動き出しの段階で対応することが可能になり、事故予防効果がある。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 起き上がり動作の動きを開始した段階で感知できるため、利用者の転倒転落予防効果が高いと感じている。 ・ 一般的なセンサーよりも目立たず、人権に配慮し、利用者様も気にすることなく療養生活を送ることができた。 (職員に対する効果) ・ 見守り業務が効率化、業務量や負担が軽減され、利用者様へのケアに費やす時間を生み出すことが出来た。また、これに伴い職員のストレスも軽減されたと思われる。 動き始めに備えた業務により、他の業務に時間を割くことができ、利用者様へ関わる時間も増え、残業時間も少し減少した。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社 フィユ)
事業所名 (マ・メゾン花水木長泉)
サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		リコーみまもりベッドセンサーシステム	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 27 日	8 台	令和 3 年 1 月 27 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 使用対象者の状態…ベッドより転落、転倒リスクが極めて高い入居者様 使用の必要性…常時見守りが必要な入居者が一定数いること。 また認知症や医療依存度の入居者様が多く、見守り機器による状況把握は必要であった。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 見守り機器私用入居者は転倒件数が減少している。 ・ 不用意な巡視による入居者様が受けていたストレスを軽減できた。 ・ 活動履歴レポートの把握により入居者様の生活リズムを把握でき、本人様の沿ったケアプランの作成ができた。 (職員に対する効果) 日中、夜間共に巡視の回数を減らすことができた。			

機器導入効果報告書

法人名 (独立行政法人地域医療機能推進機構)
事業所名 (三島総合病院附属介護老人保健施設)
サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援		見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月	10	令和3年3月19日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり立位不安定な状態で、起き上がろうとした際、転倒転落リスクが高い利用者や職員の介入を拒否するような利用者に対し、危険予知が困難なため離床センサー機能が必要となる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・低床のため、転落した際のリスクが軽減されている。 ・低床のため立位になるのが困難となり、転倒リスクが軽減されている。 ・センサーが内蔵されているため、離床の検知率が向上している。 ・低身長（小柄）の利用者でも安定した端坐位が可能になっている。 ・転落事象もあるが、低床およびセンサーの検知率向上により大きな事象となっていない。 (職員に対する効果) ・転倒、転落のリスクが軽減しているため、職員の見守り時の精神的負担が軽減している。 ・利用者の行動に合わせたセンサーの調整が可能になり、職員の体力的負担が軽減している。 ・移乗等の際、利用者個々の状態に応じて高さ調節できるので、職員の負担が軽減している。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 誠信会)
事業所名 (特別養護老人ホーム
かたくら明和園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機能付き介護ベッド		フランスベッド 見守りケアシステム M2 FBD-N936 X1 M2	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月27日	2台	令和2年11月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症の症状により、コールでの排泄意向・支援要請が出来ないご利用者様に対し使用。 ・新規入所者に対し、行動パターンの把握のために使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 行動パターンの把握ができた事で、必要なタイミングで支援が受けられるようになった。 ・ 不必要な排泄確認が減少。羞恥心への配慮、安眠の確保に繋がった。 ・ 配線周りがきれいになり、安全な環境で過ごすことができた。 (職員に対する効果) ・ 「センサー電源を入れ忘れる」というミスがなくなった。 ・ 1台で複数の設定ができる事で、状況に応じてセンサーマット位置の変更をする必要がなくなった。 ・ 体動から支援介入の必要性が予測出来るようになり、意向確認や支援が自然な流れで行えるようになった。			

見守り機器導入効果報告書（第 3 年度）

法人名 （ 浜北医療生活協同組合 ）
事業所名 （ 生協デイサービスきたはまの郷 ）
サービス種別（ 通所介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠り SCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 1 2 月 1 8 日	2 セット	令和 2 年 1 2 月 1 8 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ナースコールを押すことができず、且つ、転倒リスクが高い利用者に使用している。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） 通知機能により利用者が離床する前に感知でき、早めの対応をすることに役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 呼吸数や脈拍数の記録により、体調不良の利用者の参考データとして活用することができた （職員に対する効果） 睡眠状態や覚醒状態を確認することができ、早めの声かけで離床を促すことができた			

見守り機器導入効果報告書（第3年度）

法人名 （ 浜北医療生活協同組合 ）
事業所名 （ 生協デイサービスにじの家 ）
サービス種別（ 通所介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2セット	令和2年12月18日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） 転倒リスクが高い利用者や呼吸が不安定な利用者が臥床するときに使用している。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） 通知機能により利用者が離床する前に感知でき、早めの対応をすることに役立っている。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） 呼吸数、脈拍数が確認でき、体調不良時のバイタルデータとして活用することができた （職員に対する効果） 別の仕事をしながら、アラーム音がすることで利用者にも意識を持つことができた			

見守り機器導入効果報告書（第3年度）

法人名（ 浜北医療生活協同組合 ）
事業所名（ 生協ショートステイきたはまの郷 ）
サービス種別（ 短期入所生活介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2セット	令和2年12月18日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・主に、認知症があり、ナースコールを押すことが難しく、転倒・転落リスクが高い利用者に使用している。 ・認知症はないが、遠慮してナースコールを押さない転倒リスクのある利用者にも使用している。 （見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例） 離床センサーとして活用できている。また、睡眠状態・呼吸状態を確認できるため、健康状態の情報を得ることができる。			
【見守り機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・夜間、特に就眠時間中の転倒事故が無くなった ・入眠時刻と起床時刻が記録できた ・呼吸数や脈拍数の確認ができ、体調不良時のデータとして活用できた （職員に対する効果） ・夜間、勤務者が一人の時に眠りスキャンで利用者の睡眠の状況を把握でき、覚醒している利用者を優先的に対応することができた ・利用者の状態を居室まで行かなくても把握することができ、他の業務を遂行することができた ・他の業務をしながら、眠りスキャンのアラーム音がすることで、利用者への意識を持つことができた			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (北狩野ケアセンター)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 10月 16日	1台	令和2年 1月 29日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は3つのモード(起き上がり・離床・離床10分後)が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (北狩野ケアセンター)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
介護分野 ICT 化等事業費補助金 (見守り機器) センサー付きベッド		シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 10 月 16 日	1 台	令和 2 年 1 月 29 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 利用者がベッドで臥床中に、起き上がり、寝返りなど動き方は様々である。個々の動きに合わせてモード設定をして、必要な時にセンサーが反応し、職員が対応する見守り機器が必要であった。利用者の転倒、転落のリスクの低減と職員の業務効率化。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 「離床センサーi サポート」は 3 つのモード (起き上がり・離床・離床 10 分後) が選択可能なため、利用者の状態に合わせて設定することで、利用者の個々に合わせた訪室が実現し、プライバシーの配慮にも繋がり、利用者も不安なく安眠できる。 必要な時にセンサーが反応するため、職員の対応が迅速となり、転倒やベッドからの転落のリスクが削減。従来型センサーに存在した配線がないので、身体に絡まることによるリスクもなくなった。 (職員に対する効果) 従来のマット型センサーでは、寝返りをしただけで反応していたため、職員が何度も訪室し、精神的、身体的な負担も大きかったが、必要時に訪室することでその負担も軽減し、他の介護が必要な利用者への対応も行えるため、業務の効率化に繋がる。			

機器導入効果報告書

法人名 （ 医療法人財団 百葉の会 ）
事業所名 （ 介護老人保健施設 ききょうの郷 ）
サービス種別（ 介 護 老 人 保 健 施 設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 12 日	5 台	令和 3 年 1 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ターミナルの方の様子観察、見守り用に使用。また、新規で入所された方の行動把握の為に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 転倒する前に確認出来たので転倒防止が出来た ・ 眠りの浅い深いが分かった→トイレのタイミングがとれた (職員に対する効果) ・ 排泄の間隔の把握、睡眠の深さの把握 ・ 動き出しが分かる ・ ターミナルモニター代わりとして使用できる			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人財団 百葉の会)
事業所名 (メディカルケアハウスライフ宇刺川)
サービス種別 (特定施設入所者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	4台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 転倒リスクのある方、ターミナルケア対象の方の様子観察に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ①入居後の睡眠状況の評価 ⇒ 日中の臥床時間の見直し等、評価用として活用。 ②アラーム機能（覚醒、起床、離床） ⇒起床、転倒につながらないように注意喚起目的 ⇒転倒リスクがある方の、覚醒、起床パターンの把握、状態把握をし転倒予防につなげる。 (職員に対する効果) ①看取りの方のバイタルサインモニタリングの評価 ⇒看取り期の職員負担の軽減。			

機器導入効果報告書

法人名 （ 医療法人財団 百葉の会 ）
事業所名 （ メディカルケアハウスライフ富士 ）
サービス種別（ 特定施設入所者生活介護 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 12 日	4 台	令和 3 年 1 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒リスクの高い入居者の行動把握 ・終末期の入居者のバイタルサインの遠隔確認 ・不穏状態にて行動把握が必要な入居者の行動確認			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・離床を警告されるので、転倒リスクの低減につながっている（例年よりも転倒事例が少ない印象） ・バイタルサインのモニタリングで異常を早期発見できる (職員に対する効果) 頻回の訪室の減少（特に夜勤帯）による職員の負担軽減は大きい 終末期などは警戒音で常に気を配ることができる			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 信愛会)
 事業所名 (小規模特別養護老人ホーム丘ホーム)
 サービス種別 (地域密着型介護介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ペイシェントウォッチャーPlus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1 月 18 日	2 台	令和3年 1 月 18 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症により、夜間徘徊などが懸念されている利用者があり、就寝後など居室に1人の場合であっても起きだしベッドからの転落などの事故が予測されることから、定期的に訪室し状況を確認する必要があった。本器ペイシェントウォッチャーであれば、センサーにより動きを感知、リアルタイムでパソコンやタブレットに状況を送ることができ、訪室の回数を減らすことができることから、使用の必要性あると考えられた。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者を訪室することなく、安全確認ができることから就寝時などの訪室が減り、安眠を妨げることがなくなった。 転落事故発生時など、記録として残ることから原因分析などが正確に行うことができ、事故防止の確実性が増した。 (職員に対する効果) 夜勤など、人手の少ない時間帯において、手元のタブレット等で状況が確認できることから、訪室による安全確認などの業務が減った。常時確認ができ、かつ記録も取れることから内容が分からない事故が無くなった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月21日	8台	令和3年1月21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ベッドより、転落転倒リスクの高いご利用者様に使用している。 ・ベッドへの移乗やベッドから車いすへの移乗が不安定で介助を必要とするが、ご自分で行ってしまう方や、行おうとしてしまう方に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ベッドより起き上がり時にセンサーが反応する為、速やかに訪室して転落転倒の予防になっている。 ・ご自分で移乗を行おうとするが、不安定で介助が必要な方に対しても、動作を行う前に対応できるようになったことが増えた。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入したことにより、ご利用者様の起き上がり時にセンサーが反応することにより、以前より転倒転落のリスクの予防に繋がっている。 ・転倒転落のリスクが高いご利用者様の動きに合わせセンサーが反応する為、安全に居室で休んで頂けることに繋がっている。 (職員に対する効果) ・職員は、転倒転落のリスクの高いご利用者様の動向を把握しながら、他の業務に当たることができるため、転倒転落に対する不安感を以前より軽減することが可能となった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)
事業所名 (第二九重荘)
サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	4 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 従来型施設で、別棟にあるショートステイや、介護ステーションから距離のある北棟南棟の利用者に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 寝ているところを起こしての排泄介助を嫌がるご利用者に対して、起き上がりを確認して排泄の声掛けするため、安眠できている。 (職員に対する効果) いつおきるのか不明な状況で、短時間で何度も見に行く、声をかけるなどの無駄な行為が減ったため、仕事量としても減り、転倒や徘徊対応への不安感も軽減した。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所名 (第二九重荘 (ユニット型))

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	6 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜勤で離れたユニットを見守りしなければならないため、そのフロア (1F) で使用。 歩き回りや転倒、転落がある入居者を対象として使用している。 また、新規入居者のタイミングを把握するためにも使用する。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) コールを押さなくても、困った状況の時に声をかけてもらえる。 (職員に対する効果) 見守り機器での状況確認を見回りとしたため、無駄な見守りや巡回が減った。 新規入所者に確認のためつきそう、確認のために頻繁に訪室するような、身体的負担、精神的不安が軽減された。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 慈悲庵)

事業所名 (ショートステイ第二九重荘)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠り SCAN NN1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 15 日	1 台	2021 年 2 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜勤は、棟の違う特養夜勤者が対応するためタイムリーに対応ができない。徘徊や転倒転落、トイレまで歩行する利用者へ見守り機器を使用する。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠時間や排泄間隔の目安が分かる事により、希望する適切な時間に介護が受けられる。 無駄な時間に起こされることが減り、十分な睡眠が (職員に対する効果) ショートステイは別棟で見回りや対応のために距離、時間がかかっていたが、状況把握できるようになり身体的負担、精神的負担が軽減した。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 修徳会)
事業所名 (特別養護老人ホームかなや)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1570 離床 CATCH 内蔵	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 10 日	5 台	令和 2 年 12 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 認知症によりナースコールの使用が困難で転倒リスクが高い利用者様 ・ 起き上がり、端坐位、離床、見守りと 4 種類の検知方法があるため、利用者様に合わせた検知方法が設定できる。 ・ 新規で入所された利用者様で行動パターンが解らない時に行動観察や分析が行える。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッドにセンサーを内蔵しているので、利用者様が違和感なくご利用していただける。 ・ 利用者様の動きを把握できるので、転倒、転落事故の防止になっている。 ・ 利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを行う事ができている。 (職員に対する効果) ・ ご利用者様の行動観察や分析を行える事で、細やかなケアプランを作成できるのでサービス向上に役立てる事ができている。 ・ ナースコールと連動しているため、効率的な見守りができるので事故防止における職員の負担軽減になっている。 ・ 転倒、転落の事故の心配が軽減するので精神的な余裕を持って介護をできる。			

機器導入効果報告書

法人名 （ 医療法人財団 百葉の会 ）
事業所名 （ 介護老人保健施設 星のしずく ）
サービス種別（ 介 護 老 人 保 健 施 設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 新規で入所された方の行動把握の為に使用。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 行動把握により適切なケアの提供が可能 (職員に対する効果) 行動把握による負担軽減が可能			

機器導入効果報告書

法人名 （ 医療法人財団 百葉の会 ）
事業所名 （ 介護老人保健施設 鶴舞乃城 ）
サービス種別（ 介 護 老 人 保 健 施 設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りスキャン NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・新規利用者の行動評価、ターミナルケア対象の方の様子観察に使用。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・入居後の睡眠状況の評価ができるようになり夜間のケアを受けるタイミングがよりその方に合わせられるようになった。 （職員に対する効果） ・ターミナルケア時の心拍のモニタリングが行え、職員負担軽減につながっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 修徳会)
事業所名 (短期入所生活介護事業所かなや)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援ベッドシステム		パラマウントベッド エスパシアシリーズ KA-N1570 離床 CATCH 内蔵	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	1台	令和2年12月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症によりナースコールの使用が困難で転倒リスクが高い利用者様 ・起き上がり、端坐位、離床、見守りと4種類の検知方法があるため、利用者様に合わせた検知方法が設定できる。 ・新規で入所された利用者様や在宅期間に状態が変わった利用者様の行動パターンが解らない時に行動観察や分析が行える。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッドにセンサーを内蔵しているので、利用者様が違和感なくご利用していただける。 ・利用者様の動きを把握できるので、転倒、転落事故の防止になっている。 ・利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを行う事ができている。 (職員に対する効果) ・ご利用者様の行動観察や分析を行える事で、細やかなケアプランを作成できるのでサービス向上に役立てる事ができている。 ・ナースコールと連動しているため、効率的な見守りができるので事故防止における職員の負担軽減になっている。 ・転倒、転落事故の心配が軽減するので精神的な余裕を持って介護ができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)
事業所名 (ケアハウスわだの里)
サービス種別 (地域密着型特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 見守りケアシステム内蔵 低床3モータベッド (KA-N1470J 離床 CATCHⅢ)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	2台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ ナースコールを押さずにベッドから起き歩こうとされる方で、歩行不安定な方 ・ 落ち着きがなく多動でベッドからの転落の危険性が高い方 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用) ・ それぞれ行動パターンの異なるご利用者に対してベッド内蔵のセンサーにより、ベッド上での動きを4つの項目 (起き上がり、離床予報、離床、見守り) と設定でき動きに合わせて自動で感知する。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 歩行不安定また歩行困難の方等に対しそれぞれの動きのタイプに合わせた設定ができる為、転倒事故予防、ケガ予防に役立っている。 ・ ご利用者の生活リズムを把握することで、個別ケアの充実が図られる。 (職員に対する効果) ・ 効率的な見守りが可能となり、身体的負担と共に精神的負担の軽減に繋がっている。 (特に夜勤勤務者) ・ 自動見守り再開機能により、電源の入れ忘れ等のヒューマンエラーを防ぐことが出来る。 ・ 誤報が少ない為、無駄な訪室が減り、個別ケアの充実が認められた。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (医療法人社団 清秀会)
事業所名 (介護老人保健施設 ケア・センターひまわり)
サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド社製 見守りケアシステム M2 FBR-N135 PS02/M2			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 12 日	10 台	令和 3 年 2 月 12 日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症ありコール対応出来ずベッドから起き上がり離床しようとして転落・転倒の危険あるため使用。移動・移乗・多動時の立位保持、立位歩行不安定からくる転倒・転落防止に繋がっている。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 転倒・転落防止リスクが高い方に使用。 主に座位・寝返り時・離床時の設定で使用している。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ご利用者様ごとに合わせた設定ができるため、転倒、転落のリスクを減らすことができる。 (職員に対する効果) ・ 以前使用していたセンサーマットに比べ、転倒防止のための配線を見えなくする手間が必要ない。 ・ ナースコールに直結するため、即急に対応できる ・ 状況確認の巡回の回数を低減することによりコロナウイルス感染症等が流行した際、感染リスクを軽減することができる。			

見守り機器導入効果報告書 (3回目)

法人名 (社会福祉法人斉慎会)

事業所名 (特別養護老人ホーム西之島の郷)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠り SCAN」NN-1520			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月25日	8台	令和3年3月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・看取り対象者や健康状態不安定な方の状態変化の早期発見のために使用しています。それ以外にも、夜間不眠の方や入居間もない方のご様子の確認にも使用することがあります。 ・転倒リスクがある方の離床センサーとしての使用もあります。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・転倒リスクがある方の離床センサーとしての情報。 ・夜間睡眠時のバイタル情報。 ・看取り対象者のバイタル情報。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・転倒リスクがある方に離床センサーとして使用することにより、転倒リスクの早期発見と転倒未然防止に効果があります。 ・夜間不眠の方の睡眠状況を把握することにより、適正な排泄パターンの組み立てに役立っています。 ・センサーによるバイタル情報の確認により、利用者の安眠を助け夜間のプライバシーの配慮にも繋がります。 ・看取り対象者の終末期のバイタル情報の確認が迅速かつ正確に読み取れます。 (職員に対する効果) ・転倒リスクがある方に離床センサーとして使用することにより、見守り職員のマンパワーと職員のストレス軽減に効果があります。 ・夜間睡眠状況の把握が、適正なケアマネジメントの運用に活用されています。 ・夜間のバイタル情報、特に終末期のご利用者の状態把握により、職員の精神的不安・肉体的疲労の軽減を助長します。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人斉慎会)
事業所名 (西貝の郷)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠りSCAN」NN-1520			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月25日	8台	令和3年3月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症による昼夜逆転や徘徊、幻視などの精神・行動障害のあるご入居者や身体の状態の理解が乏しい入居者の転倒リスク軽減のために使用しています。また、入居後間もないため生活リズムが不明のご入居者や健康状態が不良のご入居者の生活状況・健康状態の把握のために使用しています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド上での起き上がりや離床を感知したときに職員が訪室して対応しています。また、測定したデータからご入居者の生活状況を分析したり、健康状態の把握のために活用しています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 居室内のご入居者の状態が分かることで、職員はご入居者の状態に合わせた動きや対応ができ、ご入居者の安心・安全に繋がっていると思われます。また、生活状況や健康状態の把握ができることで、体調の変化や異常の早期発見が可能になります。 (職員に対する効果) 離れた場所においても、ご入居者の状態が分かるため、職員の身体的・精神的負担が軽減されます。また、測定データを活用することでご入居者の状態に合わせたケアが可能になり、業務を効率的に行うことができるようになりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 七恵会)
事業所名 (在宅複合型施設 長上苑)
サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウトベッド 離床センサー付きベッド KA-N1480F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月22日	3台	令和3年3月22日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・歩行が不安定で尚且つナースコールを押すことができず、ご自分で動きベッドからの転落、転倒の危険性が高い方。また、実際に転落、転倒事故が起きた方。 ・普段は畳に布団を敷き休まれている方が、お試しでベッドを利用する際に動きの把握や事故防止のために使用。 ・新規ご利用者で、ご家族も自宅での夜間の様子が把握できていない方。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ベッドからの転落、転倒の危険性が高いご利用者に対しては、動きの把握が常にできるようになったことで、素早い対応ができています。センサーマットと違い、ベッドにセンサーが内蔵されており目に見えないため、違和感を覚えることなく使用ができています。 ・お試しでベッドを利用するご利用者に対しては、職員がすぐに訪室ができることで安全の確保ができています。また、本人の不安軽減にも繋がっていると感じる。布団からベッドへの移行がスムーズになった。 ・新規利用者でご自宅での夜間の様子が分からないご利用者に対しては、何かあれば職員がすぐに訪室することで、安心に繋がられている。また、センサーが反応した時間や内容をケアマネ、ご家族に伝えることで夜間の状態を共有することもできている。 ・事故の危険性が高いご利用者に対して使用することで、動いた際にすぐナースコールが鳴るため、事故を未然に防ぐことができています。 (職員に対する効果) ・ご利用者の状態に合わせてナースコールを鳴らすタイミングを設定できるため、事故等に対する不安軽減や巡回に対する負担軽減に繋がられている。また、居室内での事故件数の減少により書類作成等の負担軽減にも繋がられている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
事業所名 (従来型 特別養護老人ホーム 朝霧の園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 25日	5台	令和3年 3月 25日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ 睡眠の状況を確認することで、日中のケアの検討に繋がっている。 (職員に対する効果) 利用者の睡眠の深さを把握し利用者ひとりひとりの個別支援の視点ができた。 利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。 利用者の体調変化の早期発見ができ迅速な対応ができる意識を持てた。 夜勤従事者の精神的負担による離職ゼロ			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
事業所名 (ユニット型 特別養護老人ホーム 朝霧の園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 25 日	4 台	令和 3 年 3 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ 睡眠の状況を確認することで、日中のケアの検討に繋がっている。 (職員に対する効果) 転倒の危険のある利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。 夜勤従事者の精神的負担による離職ゼロ			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
事業所名 (短期滞在 朝霧の園)
サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 25 日	1 台	令和 3 年 3 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 主に要介護状態にある利用者で行動の変化が大きいと予測される利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 睡眠の状態や身体状況の把握ができ事故を未然に防ぐ 睡眠の状況を確認することで、日中のケアの検討に繋がっている。 (職員に対する効果) 転倒の危険のある利用者の状況がリアルタイムで確認できて精神面で特に介護負担の軽減につながっている。 夜勤従事者の精神的負担による離職ゼロ			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
事業所名 (介護老人福祉施設なごみ)
サービス種別 (特養)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社「眠り SCAN」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 22 日	3 台	令和 3 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 R5.4 現在（報告 3 年目） （使用対象者の状態・使用の必要性等） ① 看取りの状態の方に使用→呼吸の状態などの確認のため使用。 ② 日中寝てしまう認知症利用者の、夜間帯覚醒状態確認のため。 ③ ベッドから転落の危険性のある方→危険の事前察知のため。 ④ 覚醒状態になり排泄のタイミングで、効率良い訪室。 ⑤ 入居時の睡眠状況把握のため。 ⑥ 巡回時に訪室することで目を覚ましてしまう方→余計な訪室回避で安眠のため。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・睡眠の周期が確認できるため、事故予防、排泄のタイミングで訪室でき安全・安眠につながっている。 ・眠りの状況を確認することで、日中のケアの検討に繋がっている。 （職員に対する効果） ・利用者の状況を把握できるので、必要時に訪室するだけで済むようになり負担が減った。 ・特に不安な方がモニターできるので、安心感につながっている。 ・夜間帯に勤務する方にとっては、必要不可欠なものになってきているという声が聞かれる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)
事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)
サービス種別 (介護福祉施設 (従来型))

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	5台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 入居者の介護度が日に日に上昇しており、心拍・呼吸等の状態の確認や離床センサーとして必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 入居者の身体の状態を詳細に把握することが出来て、安眠を妨げられることが減った。 離床時に発報する為、転倒事故等を未然に防げるケースが増えた。 (職員に対する効果) 生体センサーとしては、看取り期の方等をメインにしており心拍・呼吸を詳細に把握出来て、入居者の状態に応じて逐一对応が可能となった。 離床センサーとして活用もしたが、精度が不足しており、誤作動の発報で無駄な訪室が増えてしまった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)
事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)
サービス種別 (介護福祉施設 (ユニット型))

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	4台	令和3年1月12日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 入居者の介護度が日に日に上昇しており、心拍・呼吸等の状態の確認や離床センサーとして必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 入居者の身体の状態を詳細に把握することが出来て、安眠を妨げられることが減った。 離床時に発報する為、転倒事故等を未然に防げるケースが増えた。 (職員に対する効果) 生体センサーとしては、看取り期の方等をメインにしており心拍・呼吸を詳細に把握出来て、入居者の状態に応じて逐一对応が可能となった。 離床センサーとして活用もしたが、精度が不足しており、誤作動の発報で無駄な訪室が増えてしまった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慈照会)
事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷)
サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 1 0 日	1 台	令和 3 年 1 月 1 2 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ロングショートステイの利用者が以前より増えており、利用者の状態を知る為に必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 入居者の身体の状態を詳細に把握することが出来て、安眠を妨げられることが減った。 離床時に発報する為、転倒事故等を未然に防げるケースが増えた。 (職員に対する効果) 生体センサーとしては、寝たきりの利用者の状態 (心拍・呼吸) を詳細に把握出来て、入居者の状態に応じて逐一对応が可能となった。 離床センサーとして活用もしたが、精度が不足しており、誤作動の発報で無駄な訪室が増えてしまった。			

機器導入効果報告書

法人名（ 社会福祉法人慶成会 ）

事業所名（ 特別養護老人ホームグリーンヒルズ東山 ）

サービス種別（ 介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠り SCAN NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
3 年 2 月 21 日	14 台	3 年 2 月 16 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 入居者の睡眠状態を知ることは、その方の生活の質を上げるためにはとても重要なことと考える。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 夜間の睡眠の質は、精神疾患にて内服薬を変更したときの評価としてとても重要で、この機器から得られたデータは、受診時にドクターへの情報提供としてとてもよい根拠となる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 排泄介助など睡眠が浅くなったタイミングにて介入することで、安眠につなげることが出来ている。 (職員に対する効果) 不必要な訪室が減り、業務の負担がなくなる。 ターミナル時の職員精神的ストレスを軽減できる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 珀寿会)
事業所名 (特別養護老人ホーム大富陽光園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		・コールマット徘徊センサーⅢケーブルタイプ ・サイドコールケーブルタイプ 【株式会社テクノスジャパン】	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月15日	コールマット5台 サイドコール4台	令和3年 2月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 職員の声かけの理解ができず、夜間帯等転倒のリスクがある利用者に使用。 ・ 排泄の時間や覚醒する時間を把握することで、サービス内容をケアプランに反映させ、個々の利用者に合わせた生活スタイルの確立を目指している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 利用者の状況・状態に合わせた位置にセンサーを設置することが可能となり、転倒・転落のリスクを下げるができています。 ・ トイレ誘導や離床時などの利用者の動作に迅速に対応ができ、利用者の精神的な安定が図れる。 (職員に対する効果) ・ 夜勤帯等一人で介護業務に従事する職員は常に緊張した状態で勤務をしていたが、導入後は利用者の動作のタイミングを把握できるため、精神的に安心して業務を遂行することができるようになった。 ・ 利用者の行動把握につながり、効率的に見守り業務が行え、他の介護業務に対してもゆとりをもって行えるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人 清仁会)
事業所名 (介護老人保健施設あかつきの園)
サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		FB-033 L-6/30VM2 見守りシステム内蔵低床 3 モーターベッド	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 28 日	10 台	令和 3 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・認知症があり、体動活発でベッドからの転落や転倒の危険がある方 ・移乗動作が不安定な方			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・居室での転倒・転落が未然に防ぐことができる。 ・転倒・転落が減った。 ・何度も居室まで見に行かなければならないケースについて、手間が減った。 ・見守りの為、導入前は、サービスステーション等にベッドを移動せざるを得ないケースが、居室で休んでいただけになった。 (職員に対する効果) ・センサーコールでのタイミングで訪室できるため、転倒・転落事故の予防ができ、精神的負担が減った。 ・利用者様の動きにあった設定が出来るため、利用者様が動いたことですぐに対応できるので、安心感がある。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 公友会)

事業所名 (介護老人福祉施設 しあわせの園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 見守り支援機器ベッドシステム KA-1710F	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 31 日	3 台	2021 年 3 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 日中・夜間共に居室ベッドで休まれる入居者の状態把握に使用している。 ・ 転落の恐れがある入居者に優先して配置。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 離床及び端座位情報がナースコールと連動しているので、入居者がベッド上で動かされた時の状態がタイムリーに把握でき、危険の早期把握や転倒転落防止に活用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッド上で休まれている入居者の状態確認を頻回に行わずに済み、休息の妨げとならず、ゆったりと休まれる時間が増えた。 ・ ベッドからの転落や居室内の転倒が減少すると見込まれる。 ・ 従来型のセンサーとは異なり、ベッド周辺のコード設置がないため躓きが防止されている。 (職員に対する効果) ・ 介護職員の安心感につながる。効果的な見守りがあるため、転倒転落リスクに対する精神的不安が軽減した。訪室しての入居者の状態確認が減少し、身体的負担も軽減した。 ・ 見守り機器があることで、他の業務を行える時間が増えた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 公友会)

事業所名 (しあわせの園短期入所生活介護事業所)

サービス種別 (短期入所生活介護事業所)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 見守り支援機器ベッドシステム KA-1710F	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 31 日	1 台	2021 年 3 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 日中・夜間共に居室ベッドで休まれる入居者の状態把握に使用している。 ・ 転落の恐れがある入居者に優先して配置。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ 離床及び端座位情報がナースコールと連動しているので、入居者がベッド上で動かれた時の状態がタイムリーに把握でき、危険の早期把握や転倒転落防止に活用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ベッド上で休まれている入居者の状態確認を頻回に行わずに済み、休息の妨げとならず、ゆったりと休まれる時間が増えた。 ・ ベッドからの転落や居室内の転倒が減少すると見込まれる。 ・ 従来型のセンサーとは異なり、ベッド周辺のコード設置がないため躓きが防止されている。 (職員に対する効果) ・ 介護職員の安心感につながる。効果的な見守りがあるため、転倒転落リスクに対する精神的不安が軽減した。訪室しての入居者の状態確認が減少し、身体的負担も軽減した。 ・ 見守り機器があることで、他の業務を行える時間が増えた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)

事業所名 (特別養護老人ホーム光湖苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床3モーターベッド見守りケアシステム M2 FBR-N132 P2/M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年3月16日	5 台	2021年3月16日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒、転落のリスクが高い利用者様 ・状態把握、行動分析が必要な利用者様 ・4つの見守りセンサーが内蔵されていることで、利用者様に合わせた見守りを設定し、動き出しを把握、転倒リスクを減らすことができる。 ・ベッドがやや低床のため、転落時のケガのリスクを減らすことができる。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者様が気づくことなく、体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故を未然に防ぐことができる。 ・2023年度はセンサーベッド使用中の事故は12件発生し、ベッド周囲の転倒・転落事故の58.3%を占めたが重大事故には繋がらなかった。ベッド周辺の転倒、転落事故件数は20件→12件に減少。 ・2020年度導入のベッドは5台で事故件数は2件だった。 (職員に対する効果) ・利用者様に合わせた見守り設定ができるため、職員の見守り業務量、精神的、身体的負担が軽減される。センサーの設置忘れがなくなる。 ・見守りシステムがナースコールと連動しているため、記録システムへ転送され記録に残ることで、利用者様の行動パターン等の把握、分析ができ、介護の質の向上を図ることができる。 ・夜間帯の職員が少ない時間帯に複数のセンサーが反応した場合、職員の対応が遅れてしまうこともあり、課題となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)

事業所名 (老人短期入所事業 光湖苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床 3 モーターベッド見守りケアシステム M2 FBR-N132 P2/M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021年3月16日	1 台	2021年3月16日	年 月 日から 年 月 日まで

【機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

- ・転倒、転落のリスクが高い利用者様
- ・状態把握、行動分析が必要な利用者様
- ・4つの見守りセンサーが内蔵されていることで、利用者様に合わせた見守りを設定し、動き出しを把握、転倒リスクを減らすことができる。
- ・ベッドがやや低床のため、転落時のケガのリスクを減らすことができる。

【機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

- ・センサーがベッドに内蔵されていることで、利用者様が気づくことなく、体動に合わせてセンサーが反応し、適切に訪室ができ、転倒、転落事故を未然に防ぐことができる。
- ・2023年度はセンサーベッド使用中の事故は3件発生し、ベッド周囲の転倒・転落事故の100%を占めたが重大事故には繋がらなかった。ベッド周辺の転倒、転落事故は7件→3件に減少。
- ・2020年度導入のベッドは1台で事故件数は0件でした。

(職員に対する効果)

- ・利用者様に合わせた見守り設定ができるため、職員の見守り業務量、精神的、身体的負担が軽減される。センサーの設置忘れがなくなる。
- ・見守りシステムがナースコールと連動しているため、記録システムへ転送され記録に残ることで、利用者様の行動パターン等の把握、分析ができ、介護の質の向上を図ることができる。
- ・夜間帯の職員が少ない時間帯に複数のセンサーが反応した場合、職員の対応が遅れてしまうこともあり、課題となっている。

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人ひかりの園)

事業所名 (静光園)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		株式会社モルテン テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 1 日	13 台	2021 年 3 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ベッドからの離床時に転倒する可能性のあるご利用者のベッドマットとして使用することにより、トイレへ行こうとしたり徘徊されるご利用者の立ち上がろうとする行動をいち早く察知し、転倒事故を未然に防ぐ			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) テルサコールを利用したご利用者に限って言えば、これまでのセンサーマットと比較しても少ない体重移動で体動を察知できるため、転倒事故は目標の半減を上回る 8 割減となっている。 (職員に対する効果) テルサコールを利用している＝転倒のリスクの高いご利用者という意識が働くのか、以前より多少なりとも早い段階で体動を察知できるという意識なのか、テルサコールを利用しているご利用者に対しての反応が早まっている傾向がみられる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 和松会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 松寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
テクノスジャパン コールマット 徘徊コール HC-3			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月3日	3台	令和3年2月3日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・日中、夜間の離床などの動作に対する事故防止対策 ・ナースコールを自身で利用する事が困難で、自身の判断による離床による転倒のリスクが高い方 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・利用者がマットを踏む事で離床などの動作を把握 ・コールマットが感知しナースコールが反応したら職員が直ちに訪室し対応			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ナースコールの使用が困難で排泄等の訴えが頻回な利用者や、自力での排泄動作が困難な利用者がマットを踏むことでナースコールが反応する為、職員が早期に対応出来た。 また、立ち上がりや歩行が不安定な方の動きに対してもナースコールが鳴る為、ベッドからの転落・転倒事故防止に繋がり利用者の安全が確保された。 (職員に対する効果) ・コール作動により早期に対応が出来たことで、転倒や転倒による事故防止が出来た。 また、利用者の離床などの動作パターンの把握にも活用が出来た。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 三和会)

事業所名 (第二砂丘寮 ショートステイ)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-NI720F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 22 日	1 台	2021 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ご利用者がベッド上での起き上がりや離床時等に転倒・転落の危険性がある場合、センサー付ベッドの使用を推奨しているも、他ベッドの場合には事故発生の危険性が高く、引き続き使用しているケースが多々見られている。本機種同等品ベッドがない為、他は市販センサー及び訪室回数を増やすなどの方法にて対処している。なお、市販センサーなどの有線タイプの物は、臥床時の違和感及びコード類による躓きの危険性があり、別のリスクを回避する為の措置を採らざるを得ず、特に体調不良時等では、リスク回避が必要な状態になってしまっている。今回のベッド導入によりリアルタイムでのベッド上での状況把握及び臥床時の違和感等による多動からの転落、及びコード類に貴院刷る転倒などの危険性も排除できる為、リスクの軽減及び職員の負担軽減が図られる			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 接触感知型のような違和感を与えることなくベッド上での動きをリアルタイムで把握が可能である為、早期対応が可能であり、転倒・転落のリスク軽減に繋がる。又、センサーなどのコードがない為、躓きなどによる危険性の軽減及び断線による作動不良に起因する事故発生のリスク現象にも繋がる (職員に対する効果) 市販の接触型センサーの使用及び訪室回数を増やすなどの方法でのリスク回避中心から訪室回数の減少及び不必要なセンサー反応の減少などが報告され、負担減に寄与している事が認められる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 三和会)
 事業所名 (介護老人福祉施設 第二砂丘寮)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-NI720F	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 22 日	9 台	2021 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ご利用者がベッド上での起き上がりや離床時等に転倒・転落の危険性がある場合、センサー付ベッドの使用を推奨しているも、他ベッドの場合には事故発生の危険性が高く、引き続き使用しているケースが多々見られている。本機種同等品ベッドがない為、他は市販センサー及び訪室回数を増やすなどの方法にて対処している。なお、市販センサーなどの有線タイプの物は、臥床時の違和感及びコード類による躓きの危険性があり、別のリスクを回避する為の措置を採らざるを得ず、特に体調不良時等では、リスク回避が必要な状態になってしまっている。今回のベッド導入によりリアルタイムでのベッド上での状況把握及び臥床時の違和感等による多動からの転落、及びコード類に貴院刷る転倒などの危険性も排除できる為、リスクの軽減及び職員の負担軽減が図られる			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 接触感知型のような違和感を与えることなくベッド上での動きをリアルタイムで把握が可能である為、早期対応が可能であり、転倒・転落のリスク軽減に繋がる。又、センサーなどのコードがない為、躓きなどによる危険性の軽減及び断線による作動不良に起因する事故発生のリスク現象にも繋がる (職員に対する効果) 市販の接触型センサーの使用及び訪室回数を増やすなどの方法でのリスク回避中心から訪室回数の減少及び不必要なセンサー反応の減少などが報告され、負担減に寄与している事が認められる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 寿康会)
事業所名 (特別養護老人ホーム 徳風園)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
低床 3 モーターベッド		見守りケア システムM2 (フランスベッド) FBR-N135 W2/M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R 3 年 3 月 3 0 日	5 台	R 3 年 3 月 3 0 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・使用対象者は立位保持不安定な方や歩行不安定な方で、車椅子からの転落や転倒の危険性のある方 ・使用の必要性はベッドの側にセンサーマットを使用しておりセンサーマットに引っ掛かり車椅子からの転落や歩行者の転倒の危険防止の為			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・AI ベッド使用にてセンサーマットを撤去出来た為、センサーマットでの引っ掛かりを無くす事が出来ていて事故が防げています。 (職員に対する効果) ・AI ベッドの導入にて反応がとても速いので事故の防止が出来ている ・センサーマットでの引っ掛かり事故の防止が出来ている			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人たんぽぽ会)
事業所名 (芳川の里)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 20日	5台	令和3年 2月 20日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・臥床中、自力で動作を行った際に転倒のリスクが高い方で、ナースコールの適切な利用が困難な方を対象に使用。 ・新規利用者の臥床中の行動の把握とリスクの評価のため使用。 ・ご利用者の状態に変化がみられた場合に必要性を検討し、より事故のリスクの高い方へ優先して使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・臥床姿勢から体を起こそうとしたタイミングで把握ができるため、起き出した際の転倒事故を未然に防ぐことができている。また、離床後に発生していたトラブルを未然に防ぐことができている。 ・誤作動も少なく、不要な巡廻が減少し、また、センサー機器が直接体に接地することもないため、違和感なく使用することができており、安眠の確保につながっている。 (職員に対する効果) ・不要な巡回が減少し、効率的な業務を行うことができている。 ・転倒などの事故のリスクが減少したことで精神的な負担が軽減されている。			

機器導入効果報告書

法人名 （ 社会福祉法人たんぽぽ会 ）
事業所名 （ いしはらの里 ）
サービス種別（ 地域密着型介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 20 日	3 台	令和 3 年 2 月 20 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・ 臥床中、自力で動作を行った際に転倒のリスクが高い方で、ナースコールの適切な利用が困難な方を対象に使用。 ・ 新規利用者の臥床中の行動の把握とリスクの評価のため使用。 ・ 夜間尿意で目を覚まし、認知症のためトイレの場所が分からず施設を汚してしまう方が、離床したときに気付けるよう使用している。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・ 臥床姿勢から体を起こそうとしたタイミングで把握ができるため、起き出した際の転倒事故を未然に防ぐことができている。また、離床後に発生していたトラブルを未然に防ぐことができている。 ・ 誤作動も少なく、不要な巡廻が減少し、また、センサー機器が直接体に接地することもないため、違和感なく使用することができており、安眠の確保につながっている。 （職員に対する効果） ・ 不要な巡回が減少し、効率的な業務を行うことができている。 ・ 転倒などの事故のリスクが減少したことで精神的な負担が軽減されている。 ・ トラブルを未然に防ぐことができ、対処や後処理の手間が無くなっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
事業所名 (特別養護老人ホーム 福聚荘)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 離床センサー付きベッド	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 18 日	4 台	令和 3 年 3 月 18 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 導入3年目となるが、昨年同様、職員が瞬時に対応できるため、転倒・転落の危険性がある利用者様の事故を未然に防ぐことができている。また、介護職員の心身の負担が減り、職員同士の連携が取れることで効率的なだけではない、利用者様一人一人へのより良い対応を検討する時間が持てるようになった。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転落・転倒の危険性がある利用者様が、立ち上がり歩行しようとされる際に、センサーが反応し職員が駆け付けるため、事故を防ぐことができている。また、不要な訪室を防げるため、特に夜間帯などプライバシーに配慮することができていると思う。それ以外にも、職員同士の連携がより取れるようになったため、今まで以上に利用者様とのコミュニケーションが取れるようになった。 (職員に対する効果) 利用者様のさまざまな動きを検知し、ナースコールで知らせる事で、夜間や日中の他業務をしている際にも危険を察知することができるため、事故防止に役立っている。また、介護職員の精神的ストレスや労力が軽減され職員同士の連携がより取れるようになったため、業務内容を改善することができ、利用者様へのより良い対応を検討する時間も確保できた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
事業所名 (特別養護老人ホーム 福聚荘 (ユニット))
サービス種別 (ユニット型地域密着型介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 離床センサー付きベッド	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 18 日	1 台	令和 3 年 3 月 18 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 導入 3 年目となるが、昨年同様、職員が瞬時に対応できるため、転倒・転落の危険性がある利用者様の事故を未然に防ぐことができています。また、介護職員の心身の負担が減り、職員同士の連携が取れることで効率的なだけではない、利用者様一人一人へのより良い対応を検討する時間が持てるようになった。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転落・転倒の危険性がある利用者様が、立ち上がり歩行しようとする際に、センサーが反応し職員が駆け付けるため、事故を防ぐことができています。また、不要な訪室を防げるため、特に夜間帯などプライバシーに配慮することができていると思う。それ以外にも、職員同士の連携がより取れるようになったため、今まで以上に利用者様とのコミュニケーションが取れるようになった。 (職員に対する効果) 利用者様のさまざまな動きを検知し、ナースコールで知らせる事で、夜間や日中の他業務をしている際にも危険を察知することができるため、事故防止に役立っている。また、介護職員の精神的ストレスや労力が軽減され職員同士の連携がより取れるようになったため、業務内容を改善することができ、利用者様へのより良い対応を検討する時間も確保できた。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 秀生会)
 事業所名 (特別養護老人ホームヒューマンヴィラ伊豆)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド (株) 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	5台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 令和4年度 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ ・使用中の利用者について、転倒等事故は発生していない。 ・機器ベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドとかわらず、人権に配慮することができる。 (職員に対する効果) ・ICT機器の導入効果を実感している。 ・リアルタイムに状態把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・事故を未然に防ぐことができおり、精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 社会福祉法人 秀生会
事業所名 特別養護老人ホーム
ヴィラージュ富士
サービス種別 介護老人福祉施設

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド（株）「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	4 台	令和 3 年 3 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・リアルタイムに状態把握でき、排泄介助のタイミング等、睡眠を妨げずに介助することができる。 ・機器ベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドとかわらず、人権に配慮することができる。 （職員に対する効果） ・リアルタイムに状態把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・リアルタイムに状態把握でき利用者のタイミングに合った介助が提供できるため、職員にとっても精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 社会福祉法人 秀生会
 事業所名 特別養護老人ホーム
 ヴィラージュ富士
 サービス種別 介護老人福祉施設

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「エスパシアシリーズベッド KA-N1820C (離床センサーベッド)」 「ナースコール中継ユニット NU-18G0」	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	4台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・身体機能の低下により、歩行による転倒リスクがある。 ・認知症状により、ナースコールの使用が困難である。 ・夜間等、限られた人員のなかでは目が行き届かず、センサー等による状態把握が必要である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・離床前にキャッチできることで、転倒リスクの軽減につなげることができている。 ・通常のベッドと変わらないことから、人権に配慮することができている。 (職員に対する効果) ・離床前に動作が把握できるため、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・機器の導入により転倒リスクの軽減、転倒事故が減少する可能性があることで、精神的負担軽減となっている。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人秀生会)
事業所名 (介護老人保健施設富士中央ケアセンター)
サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	10 台	令和 3 年 3 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】（令和 4 年度） （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・身体機能の低下により歩行や立ち上がり動作などによる転倒リスクがある。 ・認知症上によりナースコールの使用が困難である。 ・入所時など環境変化による睡眠時間の減少などの情報を察知し改善に役立てる。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・リアルタイムに状態把握でき、離職前に介助が行え、転倒などを未然に防ぐことができています。 ・機器をベッド内に設置することから、見た目は通常のベッドと変わらず、人権に配慮することが出来ている。 ・睡眠の質を把握し健康管理に活かすことが出来ている。特に入所して日が浅い場合には睡眠パターンや生活サイクルの把握がデータ化され、日常のケアに活かすことが出来ている。 （職員に対する効果） ・リアルタイムに状態把握が出来る為、巡回の回数が減少し、身体的負担の軽減となっている。 ・リアルタイムに状態把握ができるため、事故を未然に防ぐことができ、精神的負担軽減となっている。 ・利用者の生活パターンを把握しケアに生かすことにより職員の仕事の質を上げ自信につながる。			

機器導入効果報告書

法人名 (富水会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第2開寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床3モーターベッド (FB-033 L-6 30V M-2)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入口	リースの契約期間
令和3年 3月 23日	2台	令和3年 3月 23日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 身体機能の低下と認知症状の進行により、転倒・転落のリスクが高く、常時見守りを必要とする状況であった。 マンツーマン対応することが必要になることで、別の方の支援や他業務にも影響が出ていた。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) リスクレベルに合わせてセンサー設定できる為、離床時のヒヤリハットや事故報告が減少した。 利用者本人には、わからない状況で見守りしている為、プライバシーが守られる。 (職員に対する効果) 一時停止機能があり、センサーの入れ忘れがなくなった。 どのような状況でセンサーが反応しているか把握できるため適切に対応できるようになった。 ベッド上での利用者の行動がプライバシーに配慮し、把握できるようになった。 マンツーマン対応の時間が減り、心の負担が軽減した。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人華翔会)
事業所名 (特別養護老人ホーム南二日町)
サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		EPS センサー	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 24 日	2	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・起居動作までご自身で可能も、その後立ち上がりや歩行の際の転倒リスクが高い方。 ・認知症により転倒リスクをご自身で把握・管理が難しい方。 ・徘徊行動のある方。 ・上記のような方の動き出し時に職員がセンサー鳴動により見守り・声掛けのため駆けつける事が出来る様に使用している。また、小型ワイヤレスのため違和感を与えにくい事から、従来の見守り機器では機器を跨いで移動してしまったり、機器を認識すると不穏になってしまう利用者に対して使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・転倒、転落の予防、外傷リスクの軽減。 ・不要な訪室を減少させる事により、利用者にストレスを与えない。 ・小型でワイヤレスのため居室内の環境に違和感が少ない。 (職員に対する効果) ・利用者の転倒、転落の予防、リスクの軽減による職員への精神的負担の軽減。 ・不要な訪室を減少させることにより、介護負担を軽減し業務改善に貢献出来ている。 ・設置場所の制限が少ない機器であるため、工夫により見守り可能な範囲が拡張される。			

機器導入効果報告書

法人名 (医療法人徳洲会)
 事業所名 (介護老人保健施設 静岡徳洲苑)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ライフレンズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 30 日	10 台	2021 年 3 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間転倒リスクある利用者の行動把握、安否確認のため、また、ターミナル状態にある利用者の安否確認、居室の状況の確認のために使用している。 新型コロナウイルスなどの感染症対策・個室隔離の利用者の安全確認のために使用している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 利用者の居室での状況が必要に応じて映像で見られ、脈拍数・心拍数も確認することができるため、安否確認ができ、安心感に繋がる。また、睡眠がデータとして見ることもできるため、各利用者の睡眠リズムを把握することができ、利用者の体調を確認できる。 感染症対策で個室隔離の利用者さまの状態把握および安全確認に有効である。 今年 2 月のクラスター発生時隔離利用者の状態把握として有効であった。 (職員に対する効果) 利用者の状況を、居室訪問を行わずにシステム画面を通し映像で見ることができるため、訪室による安否確認など業務量の軽減や質の向上に繋がっている。また、ナースコールにもアラート通知が連動しているため、リスクへの早期発見をすることができる。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 駿府葵会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 久能の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
眠り SCAN		NN-1520, パラマウントベッド株式会社	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 3 月 31 日	6	2021 年 3 月末	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 現在は夜間不眠の方の睡眠状況の把握。 看取り期の方の状態把握			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 状態の変化に早く気が付くことができることで安心して過ごすことができる 職員の訪室が少なくなりプライバシーの確保ができる (職員に対する効果) 夜間巡視軽減ができる 科学的に情報収集ができ、根拠ある説明ができる。 状態の変化に早く気が付くことができ、今後の予測ができる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月21日	1台	令和3年1月21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ベッドより、転落転倒リスクの高いご利用者様に使用している。 ・ベッドへの移乗やベッドから車いすへの移乗が不安定で介助を必要とするが、ご自分で行ってしまう方や、行おうとしてしまう方に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・ベッドより起き上がり時にセンサーが反応する為、速やかに訪室して転落転倒の予防になっている。 ・ご自分で移乗を行おうとするが、不安定で介助が必要な方に対しても、動作を行う前に対応できるようになったことが増えた。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・本機を導入したことにより、ご利用者様の起き上がり時にセンサーが反応することにより、以前より転倒転落のリスクの予防に繋がっている。 ・転倒転落のリスクが高いご利用者様の動きに合わせてセンサーが反応する為、安全に居室で休んで頂けることに繋がっている。 (職員に対する効果) ・職員は、転倒転落のリスクの高いご利用者様の動向を把握しながら、他の業務に当たることができるよう、転倒転落に対する不安感を以前より軽減することが可能となった。			

機器導入効果報告書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)
事業所名 (NASA 介護スペース 茶町)
サービス種別 (通所介護事業所：大規模 I 型)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド株式会社 FB-033 L-6 M2	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	1 台	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) NASA 介護センター茶町の 1 階 居室に、令和 3 年 3 月 26 日から見守り機器 L-6 M2 ベッドを設置し、毎日使用しています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ① ベッドからの転倒が未然に防げるようになりました。 ② ベッドからのずり落ちも未然に防止出来ました。 ③ 不要な見回りが減りました。 (職員に対する効果) ベッド機能のお陰で、介護職員の腰痛防止に効果がありました。 従来のベッドと比較して、不必要な見守りが減り、介護職員の労力の削減につながりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)
事業所名 (NASA 介護スペース 五十海)
サービス種別 (通所介護事業所：通常規模型)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド株式会社 FB-033 L-6 M2	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	1 台	令和 3 年 3 月 24 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) NASA 介護センター五十海の 1 階 居室に、令和 3 年 3 月 26 日から見守り機器 L-6 M2 ベッドを 設置し、毎日使用しています。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ① ベッドからの転倒が未然に防げるようになりました。 ② ベッドからのずり落ちも未然に防止出来ました。 ③ 不要な見回りが減りました。 (職員に対する効果) ベッド機能のお陰で、介護職員の腰痛防止に効果がありました。 従来のベッドと比較して、不必要な見守りが減り、介護職員の労力の削減につながりました。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリーユ)
事業所名 (小規模多機能型居宅介護つぐみ新伝馬)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CARE ai ライトシリーズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 4 日	1 セット	令和 3 年 3 月 4 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室での転倒事故などを防ぐため、立位や歩行が不安定な利用者に対して見守り機器を設置している。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明を行い、定期的に使用状況や機器の状態を確認している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位や歩行が不安定な利用者が、ベッドから立ち上がるまたは起き上がる前に職員が気づくことができ、必要に応じて見守りや介護を提供をすることで転倒や転落などの事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) 職員が少ない夜間帯に、今までは頻繁な見回りを実施していたが、見守り機器を導入することでその回数を減らすことができた。見回りの回数が減ったことで業務負担が軽減したと共に、職員の心理的負担も減り、ゆとりを持って介護をすることができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミーユ)
事業所名 (小規模多機能型居宅介護事業所つぐみ下島)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CARE ai ライトシリーズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月4日	1セット	令和3年3月4日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故などを防ぐため、立位や歩行が不安定な利用者に対して見守り機器を設置している。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明を行い、定期的に使用状況や機器の状態を確認している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位や歩行が不安定な利用者が、ベッドから立ち上がるまたは起き上がる前に職員が気づくことができ、必要に応じて見守りや介護を提供をすることで転倒や転落などの事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) 職員が少ない夜間帯に、今までは頻繁な見回りを実施していたが、見守り機器を導入することでその回数を減らすことができた。見回りの回数が減ったことで業務負担が軽減したと共に、職員の心理的負担も減り、ゆとりを持って介護をすることができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミリーユ)
事業所名 (小規模多機能型居宅介護事業所つぐみ押切)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CARE ai ライトシリーズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 4 日	1 セット	令和 3 年 3 月 4 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故などを防ぐため、立位や歩行が不安定な利用者に対して見守り機器を設置している。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明を行い、定期的に使用状況や機器の状態を確認している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位や歩行が不安定な利用者が、ベッドから立ち上がるまたは起き上がる前に職員が気づくことができ、必要に応じて見守りや介護を提供をすることで転倒や転落などの事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) 職員が少ない夜間帯に、今までは頻繁な見回りを実施していたが、見守り機器を導入することでその回数を減らすことができた。見回りの回数が減ったことで業務負担が軽減したと共に、職員の心理的負担も減り、ゆとりを持って介護をすることができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (株式会社ファミーユ)
事業所名 (小規模多機能型居宅介護事業所つぐみ)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CARE ai ライトシリーズ	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 4 日	1 セット	令和 3 年 3 月 4 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特に夜間、個室内での転倒事故などを防ぐため、立位や歩行が不安定な利用者に対して見守り機器を設置している。 ご利用者やそのご家族へ機器の説明を行い、定期的に使用状況や機器の状態を確認している。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 立位や歩行が不安定な利用者が、ベッドから立ち上がるまたは起き上がる前に職員が気づくことができ、必要に応じて見守りや介護を提供をすることで転倒や転落などの事故を未然に防ぐことができる。 (職員に対する効果) 職員が少ない夜間帯に、今までは頻繁な見回りを実施していたが、見守り機器を導入することでその回数を減らすことができた。見回りの回数が減ったことで業務負担が軽減したと共に、職員の心理的負担も減り、ゆとりを持って介護をすることができるようになった。			

機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 葉月会)
事業所名 (ユニット型亀寿の郷 指定介護老人福祉施設)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		コールマットコードレス HC-R (MSN1200R)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月23日	4台	令和3年3月23日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・令和5年3月末時点で転倒リスクの高い利用者4名に対し本件を使用中。いずれの利用者も起立動作及び歩行不安定で、かつ認知症もあり危険認識が薄い状態にある。 ・本件を使用することにより、利用者に対して転倒リスクの軽減、職員に対しては訪室などの体力的負担及び転倒への精神的負担の軽減を図る目的で使用当中である。			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・利用者の離床時に訪室することができ、転倒防止につながっている。 ・夜間において、不必要な訪室が軽減でき、利用者の安眠につながっている。 (職員に対する効果) ・特に夜間において、不要な訪室が減少し、職員の体力的負担の軽減が図れている。 ・合わせて、転倒リスクへの精神的負担の軽減にもつながっている。			

機器導入効果報告書

法人名（ 株式会社駿河シルバーサービス ）
事業所名（ センチュリー万平 ）
サービス種別（ 特定施設入居者生活介護 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り（ワイヤレスセンサーマット、中継器、受信機）		・メディカルPワイヤレスセンサーマット ・メディカルP中継器 ・パナソニックワイヤレス携帯受信機	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月15日	6台	令和3年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 （使用対象者の状態・使用の必要性等） ・センサーマット6台導入以降、転倒リスクが高い方を中心に、転倒リスクが高い新規ご入居者様の様子観察やADL低下によるふらつきが見られる方に対して使用しております。			
【機器の導入効果】 （利用者に対する効果） ・上記ご入居者様に対してセンサーマット使用できていることから、全体を通して転倒リスク軽減、早期対応が可能となり未然に事故を防げることに繋がっております。 ・新規ご入居者様やADL変化が見られる方に対しての行動パターンを把握することができ、転倒リスク回避や的確なケアの検討、実施が行えるようになりました。 （職員に対する効果） ・日中夜に於いて、センサーマット導入の効果により、職員の対応の負担も軽減できるようになりました。合わせて転倒予防に対しての意識向上に繋がっております。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (有限会社ワイ・エイチ企画)
事業所名 (グループホームサンシティあらい)
サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
センサーマット		家族コール 3A スマート	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R3 年 3 月 26 日	2 セット	R3 年 3 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・ 転倒、転落のリスクが 高い利用者 ・ 状態把握の確認が必要な利用者			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・ 利用者がベッドから足を下すと、センサーが反応し、職員がすぐに気づき、トイレ誘導などが出来るため、転倒事故を未然に防ぐことが出来ている。 (職員に対する効果) ・ ベッドからの離床等が心配される利用者にセンサーを使用することにより、職員は利用者の動向を把握しながら他の利用者の介護ができ、仕事の効率化や転倒リスクに対する不安を軽減することが出来る。			

機器導入効果報告書

法人名 (ライベント介護サービス)

事業所名 (介護付有料老人ホーム アグリ大東 結)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R3 年 3 月 20 日	3	R3 年 3 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・移動、移乗動作が不安定で 見守りや介助が必要だが危険の認識がない方 ・移動、移乗時に転倒の可能性があるもナースコールを使用できない方 ベッドサイドへ足を下した際にセンサーコールが鳴るため、利用者の行動を把握できる センサーコールが鳴ったら、職員がすぐに訪室し対応するため 事故を防ぐことができる			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ナースコールを押せない方でも センサーコールにより職員が訪室できる 死角での転倒・転落の危険が回避され 安全の確保に繋がった (職員に対する効果) 利用者の離床を把握できるため、利用者の安全が守れることへの安心感が得られた 特に夜間の職員が少ない際に有効活用している 転倒・転落防止の対応策が取りやすくなった			

機器導入効果報告書

法人名 (ライベント介護サービス)

事業所名 (介護付有料老人ホーム アグリ大東)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
R3 年 3 月 20 日	3	R3 年 3 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
【機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・移動、移乗動作が不安定で 見守りや介助が必要だが危険の認識がない方 ・移動、移乗時に転倒の可能性があるもナースコールを使用できない方 ベッドサイドへ足を下した際にセンサーコールが鳴るため、利用者の行動を把握できる センサーコールが鳴ったら、職員がすぐに訪室し対応するため 事故を防ぐことができる			
【機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ナースコールを押せない方でも センサーコールにより職員が訪室できる 死角での転倒・転落の危険が回避され 安全の確保に繋がった (職員に対する効果) 利用者の離床を把握できるため、利用者の安全が守れることへの安心感が得られた 特に夜間の職員が少ない際に有効活用している 転倒・転落防止の対応策が取りやすくなった			